第 233 号　令和 8 年 10 月 23 日発行

中田かわら版　11 月号

～中田地区の地域活動をお知らせします～

発行：中田地区経営委員会　　協力：中田連合自治会　泉区役所
制作：中田かわら版制作編集委員会　　横浜市踊場地域ケアプラザ

■中田にこんなお店がある

癒しの空間「ヘアースタジオ　ヨシダ」



横浜スタジアムでベイスターズの打者が放ったホームランボールが天空を超えて中田に飛び込んできた。と思わせるようなお店が中田にある。お店の中の壁や棚はベイスターズのグッズで埋め尽くされている。壁にはスタープレイヤーの写真入りのサイン色紙がずらりと並び、数あるユニホームのなかには、ハマの番長（投手）として名をはせた前監督の三浦氏のものもある。棚に目をやればサインボールが列をなしている。しかし、このお店はれっきとした「理容室」である。

その名は「ヘアースタジオ　ヨシダ」で創業が昭和 39 年（1964）の老舗である。

平成 23 年（2011）に横浜 DeNA ベイスターズが誕生した際、商店会を通じて町を挙げての応援の依頼を受けた。そのとき、ご子息の礼児さんが中田中央商店会の会長をしていたことがきっかけとなり、ファンクラブが結成され、お店が拠点となった。商店会で観戦ツアーを企画して応援に行ったこともある。現在、X（ツイッター）を通じて 50 人～60 人のファンがいる。お店に飾られているグッズのほとんどは、ファンから提供されたものである。

■　■

ご主人の吉田正志さんは当時、神奈川県理容室組合の理事長の要職にあったお店に弟子入りし、5 年間みっちり師匠の薫陶を受けたのちに独立した超一流の理髪職人である。

62 年前、現在のミニストップあたりにあった「あなたストア」の二階で開業したが、長後街道の拡幅により現在地に移った。仕事一筋で面倒見の良いご主人の人柄に魅せられた人、昭和 62 年からデビューした明るくて快活なご子息の礼児さんと気脈が通じる人。長後街道に面した中田商店街の中央とあって顧客が多くなり、4、5 人の職人を抱える時代が続いた。

しかし、その後、格安のお店の出現や若者の理容室離れなどがあって、顧客が激減し存続も危ぶまれる時代に直面した。親子でじっくり話し合いアイディアを出し合った。例えばカットだけのメニュー、マッサージだけを長くしたスペシャルメニューなどを試みた。また夏用のシャンプーを用意したり、質の良い化粧品（材料）を使うなど、他のお店と違う味付けもした。さらに「ギスギスしないでゆっくりと」をモットーに業界に先駆けて週休 2 日制を採用、来客には「静かな癒しの空間」を満喫していただくように心がけた。

その結果、気品のある客層が増え 10 年以上の常連客となった。

ベイスターズファンのお客様も多くなって、遠く横須賀、秦野、藤沢からも来店するようになった。

なんと言っても、このお店の強みはご主人が年配の方をご子息が若い方をと老若男女どのようなお客様が要望するヘアースタイルにも対応できることだ。この親子のワークシェアがうけて、お店の経営も安定した。

親子二代で中田中央商店会の会長を務めるほか、ご主人は中田連合自治会の副会長を歴任、現在は地元のシニアクラブの会長を務めるなど多忙の中で地域社会にも貢献している。

親子で口を揃えて「ゆっくりでよいから 1 日でも長くお店を続けたい」と話していたのが印象に残った。　（田中　進）



第１回「プレミアコンサート」開催
感動の「少年時代」大合唱

プレミアコンサート実行委員長　南川麻衣子（向根下）



９月６日（日）、泉公会堂にて「プレミアコンサート 2026」が開催されました。このコンサートは、中田地区出身のプロのピアニスト・丹生谷佳惠さんの「音楽を通して地元を活性化させたい」との思いに共感したメンバーが集結し企画立案したものです。

コンサートの話が具体化したのは 6 月に入ってからだったため、そこから急ピッチで準備を進め、「本格的な音楽を気軽に楽しめるコンサート」というコンセプトに賛同した様々なジャンルの音楽家の協力を得て、入場料無料のコンサートを実現させることができました。

当日はあいにくの荒天でしたが、それでも、予想をはるかに超える 400 名近い観客が来場し楽しいひと時を共有しました。横浜中田ジュニアマーチングバンドがオープニングを飾り、ボサノバ、三味線、箏、フルート、トランペット、バリトンサックス、ヴァイオリン、コントラバスなどの多種多様な楽曲と音色を存分に楽しむことができました。

トリは丹生谷佳惠さんによるピアノ独奏「英雄ポロネーズ」。迫力ある演奏に開場は割れんばかりの拍手に包まれました。そして、フィナーレは、コンサートの出演者全員の伴奏により、観客全員で「少年時代」を合唱して終演となりました。

来場者からは「こんなコンサートは見たことがない」「どの演奏もとても素晴らしかった」「是非また開催してほしい」との好評を得ました。

コンサート開催にあたり協賛してくださった、なかだ商店会、中田中央商店会、泉区商店街連合会の皆さま、そして、本公演の趣旨に賛同しご出演していただいた音楽家の皆さまには深く感謝いたします。

まずは、第二回プレミアコンサートの開催に向け、歩みを続けていきたいと思います。

※【南川さんはこの演奏会には裏方に徹して奮闘しました。ありがとうございます。「かわら版」はこれからも応援させていただきます＝編集部から】

編集後記

泉区区制 40 周年、おめでとうございます。孔子の論語に依れば「四十にして惑わず」と詠っている。市営地下鉄ブルーラインも延伸して 27 年。4 つの駅も地域の活性化に大きく貢献している。バスのみの通勤通学の大変だったあの頃もなつかしい思い出だ。成長した若い世代に期待と、泉区の更なる発展を願います。　(松本純子)

◎発行：中田地区経営委員会「かわら版」制作編集委員会
委員長　宮田貞夫　　編集長　松本 正
編集委員；小島敏子、田中 進、河内満明、松本純子、鈴木賀津彦、嶋　宏之